

ナガバノイシモチソウ観察会

▶**とき** 7月22日(日)・29日(日)午前9時～11時▶**ところ** 幸公園内長三池北側の自生地(佐藤町字池下・現地集合)▶**内容** 全国的に分布地が少なく、絶滅が心配される食虫植物で市指定天然記念物のナガバノイシモチソウを観察します 自生地には観察会の2日間しか入れません▶**講師** ナガバノイシモチソウ植生調査団・保護の会▶**定員** 各日60人(申込順)▶**参加料** 無料▶**持ち物** 帽子、飲み物、筆記用具▶**申し込み** 7月5日から美術博物館(☎51・2879)

野田弘志展関連 夏休み子ども企画

ワークショップ「ホネを知る・ホネを描く」

▶**日程など** 下表▶**対象** 小学4年生～中学生▶**定員** 30人(申込順)▶**参加料** 300円▶**申し込み** 7月3日午前9時から美術博物館(☎51・2882)

ワークショップ「ホネを知る・ホネを描く」(全2回)

ワークショップ	とき	ところ	内容/講師 敬称略
ホネを知る	8月4日(土) 午後1時30分～3時	自然史博物館 (大岩町字大穴)	ホネの構造を知るために自然史博物館の特別企画展「ホネホネ大行進～骨学のススメ」を鑑賞します/自然史博物館学芸員
ホネを描く	8月5日(日) 午後1時30分～3時30分	美術博物館 (豊橋公園内)	野田弘志の作品の題材となっている骨や化石・岩石を鉛筆で細密に描きます/鈴木敬三(画家)

「ホネホネ博士とみる野田弘志の絵」

ホネホネ博士が自然史博物館をとび出して、野田弘志展にやってきます。いつもとは違った「博物学的」視点で絵画を鑑賞します。

▶**とき** 8月18日(土)午後1時30分▶**ところ** 美術博物館▶**対象** 小学生以上▶**講師** 自然史博物館学芸員▶**参加料** 無料(展覧会入場券が必要 裏表紙参照)▶**申し込み** 不要▶**問合せ** 美術博物館(☎51・2882)

までに、返信先明記の往復はがきで教室名、参加希望者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を自然史博物館(〒441-3147大岩町字大穴1-238)

館長とおしゃべりタイム ハダカのチンパンぼくらの祖先

▶**とき** 8月5日(日)午前10時30分(約30分)▶**内容** 柴田博物館長がオリジナル紙芝居を使いながらヒトの進化について楽しくお話しします

豊橋みどりの協会(☎41・7400)

みどりの講座 木工教室

▶**とき** 7月29日(日)午後2時～4時▶**ところ** みどりの協会講義室(豊橋総合動植物園東門)▶**対象** 市内在住・在学・在勤の方(10歳未満は保護者同伴)▶**内容** 調味料やCDなどが収納できるラックを作ります▶**講師** 北谷昭廣さん(ログビルダー)▶**定員** 15人(抽選)▶**入園料** 無料▶**受講料** 1400円▶**持ち物** 綿ぞうきん1枚▶**申し込み** 7月15日(必着)までに返信先明記の往復はがきで講座名、郵便番号、住所、氏名、電話番号、市外在住の方は勤務先を豊橋みどりの協会(〒441-3147大岩町字大穴1-238)

ピラティス体験会

8月から開催するピラティス教室の体験会です。

▶**とき** 7月18日(水)・20日(金)午前10時～11時▶**ところ** アクアリーナ豊橋(神野新田町字メノ割)▶**対象** 18歳以上▶**内容** 筋肉に働きかけ胸式呼吸を使いながら引き締まったカラダをつくります▶**定員** 各30人▶**受講料** 1回1000円▶**申込先** アクアリーナ豊橋(☎31・4781)

のんほいパークからこんにちは



生きている化石「ラブカ」

自然史博物館の「化石を知るコーナー」に液浸標本が展示されています。「なにこれ?」「サカナ?」「へび?」いろいろな声を耳にします。これは生きている化石として有名な「ラブカ」です。「フカ(鱧)」の名が示すように種類としてはサメの仲間ですが、体型は、サメというよりもウナギ型をしています。尾ビレも上下に分かれていません。原始的なサメとして最も特徴的な部分は、口の位置です。普通のサメは、顔の下側に口が付いていますが、ラブカは顔の先端に口があります。日本近海では、相模湾や駿河湾などの深海底引き網、サクラエビ漁などでまれに漁獲されることがあります。



ラブカ

参加料 明記していないものは無料(総合動植物公園入園料が別に必要な)

申し込み 明記していないものは不要

夏休み水の教室 水の博士になるう

▶とき 8月1日(水)午前9時30分～午後4時▶集合・解散 上下水道局(牛川町字下モ田)▶対象 小学4～6年生(保護者同伴可)▶定員 60人(抽選。結果は当選者のみ7月22日までに通知)▶参加料 無料▶内容 バスでの見学(浄水場、下水処理場、カモメリア)と船上からの三河湾水質観察など実際の体験を通して循環する水の大切さを学習します▶持ち物 飲み物、昼食▶申し込み 7月12日(必着)までに、はがきで参加者全員の住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号を給排水課(〒440-8502住所不要 water@city.toyohashi.lg.jp)▶問合せ先 給排水課(☎51・2726)



中島処理場見学のようす

勤労青少年のつどい ボウリング大会

▶とき 7月29日(日)午後2時～4時▶ところ ソニックボウル豊橋(藤沢町)▶対象 市内在住・在勤の勤労青少年▶内容 2ゲーム(女性ハンディあり)。賞品あり▶定員 60人(申込順)▶参加料 700円▶申し込み 7月20日までに住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先を勤労青少年ホーム(ライフポートとよはし内〒441-8075 神野ふ頭町3-22 [☎33・1919](tel) [toyohashi-kh@tees.jp](mailto))、工業勤労課(〒440-8501住所不要 [☎55・9090](tel) [kogyokinro@city.toyohashi.lg.jp](mailto))▶問合せ

先 勤労青少年ホーム(☎33・0555)、工業勤労課(☎51・2437)

愛知県消防操法大会

▶とき 7月14日(土)午前8時50分(順延16日(祝))▶ところ 豊橋球場(豊橋公園内)▶内容 消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図るため、愛知県内の各市町の代表チームが小型ポンプとポンプ車の部門とに分かれて競技します▶問合せ先 消防本部総務課(☎51・3111)



標的を目掛けて放水しているようす

親子ふれあい牧場見学会

▶とき 7月27日(金)午前10時～午後3時(雨天決行)▶集合・解散 市役所▶見学先 野口牧場(野依町字東山)▶対象 小学生と保護者(乳幼児の同伴不可)▶内容 牧場見学、乳搾り体験など▶定員 30人(抽選)▶参加料 無料▶持ち物 昼食、タオル、帽子▶申し込み 7月13日(必着)までに返信先明記の往復はがき(1枚につき1家族)で参加者全員の氏名・年齢・電話番号を農政課(〒440-8501住所不要)▶問合せ先 農政課(☎51・2473)

豊橋総合動植物公園 のんほいパークの催し



動植物園(☎41・2185)

総合動植物園サマースクール

▶とき 8月7日(火)～9日(木)午前9時30分～正午▶対象 小学5・6年生▶内容 飼育係と野生動物や動物園の仕事を学びます▶定員 各日25人(抽選)▶入園料 無料▶持ち物 筆記用具、飲み物、帽子、タオル、長靴、着替え(シャツなど)、雨合羽▶申し込み 7月23日(必着)までに、はがきまたはファックス(1枚2人まで)で希望日、全員の住所・氏名・保護者名・電話番号・学校名・学年を総合動植物園管理事務所(〒441-3147 大岩町字大穴1-238 [☎41・8030](tel))▶問合せ先 公園管理事務所(☎41・2186)

グループ・トヨハシ押花展

▶とき 7月13日(金)～22日(日)▶ところ 温室内イベントのへや▶内容 四季の花を使った押花を40点展示します 体験コーナー 押花を使ったしおりを作ります。▶とき 7月22日(日)午後1時～3時▶参加料 無料(材

料費100円必要)

自然史博物館(☎41・4747)

自然史講座 クジラが陸を歩いていたころ

▶とき 8月5日(日)午後2時～3時30分▶対象 小学4年生以上▶内容 陸を歩いたクジラから海を泳ぐクジラへ、進化の足跡をたどります▶講師 一鳥啓人さん(福井県立恐竜博物館主任研究員)▶定員 60人(申込順)▶申込先 自然史博物館(☎41・4747)

ビデオ上映会 クワガタムシ

▶とき 7月28日(土)午後2時10分(約30分)▶内容 クワガタムシを100インチスクリーンの映像で紹介します

学習教室 シラスモンスターをゲット!

▶とき 8月4日(土)午後1時～3時30分▶対象 小学4年生以上▶内容 身近な食材からプランクトンを探し、電子顕微鏡で観察します▶講師 当館学芸員▶定員 24人(抽選)▶受講料 200円▶申し込み 7月25日(必着)